

編集長から号外

京都の私の仕事場と背中合わせのビルの一階に、長く店を構えていたスペイン料理屋があった。25年前、独立したての私は、連日のようにランチに通っていた。美味しかったからだ。店は今、すぐ近くの古民家に移転している。その店主が木下さんと、時々、パエリア・バスの事はSNSでみていた。そして能登震災被災地へのこんな活動を知った。直近では3月27日能登町でパエリアの炊き出しをするそうだ。(団士郎)



次回3回目の炊き出しパエリアの場所が決まりました
〒927-0553 石川県鳳珠郡能登町小木
2024年3月27日11:00
詳しく内容は追ってお知らせします
小木のみなさん 楽しみに待っていてくださいネ



(ご本人SNSより転載)

京都のスペイン料理店が巨大鍋持ち込みパエリア 能登の被災地で炊き出し支援

3/6(水) 10:32

京都新聞



七尾市の支援拠点でパエリアを作る木下さん(1月14日、難民ナウ提供)

🔍 ボタンをタップするとハイライトができます

京都市で難民問題をラジオ発信している団体「難民ナウ」(左京区)と、スペイン料理店(中京区)の店主が、能登半島地震の被災者のための炊き出し活動を行っている。――「魚を食べ

(京都新聞記事からの転載)

この活動の応援カンパは下記に

三井住友銀行京都支店

普通預金 口座番号 9733090

名義「一般社団法人難民ナウ」